

新刊紹介



異界の歩き方

ガタリ・中井久夫・当事者研究

著 村澤和多里、村澤真保呂
発行 医学書院
定価 2200円（本体2000円＋税10％）

著者らは、「心のケア」とはどのような営みなのかを根本から問い直すことを試みる。鍵になるのは「異界」をめぐる旅。べてるの家の当事者研究、精神科医中井久夫、思想家・精神療法家ガタリ、彼らは共通して、統合失調症などの精神疾患を「旅」「プロセス」と捉え、そこからの回復のために非日常世界をくぐり抜けていくことの必要性を説く。



組織の力学

パワーを掌る

成功し続けるための組織行動論

著 高岡明日香
発行 医学書院
定価 3080円（本体2800円＋税10％）

組織の力学を適切に把握しながら、個人の強みを発揮し影響力を行使するためには何が必要か。本書は、対人面（ソフトスキル）に焦点を当て、組織におけるさまざまな対人面の課題や摩擦、齟齬や衝突を乗り越え、組織の中で効果的な影響力を発揮するために、リーダーとして「何を考え、どう行動すればよいのか」を伝授する。



いのちに驚く対話

死に直面すると、私たちは何を語り合えるのか

著 岡田圭
発行 医学書院
定価 2420円（本体2200円＋税10％）

ニューヨークでホスピス緩和ケアに従事し、スピリチュアルケア・プログラム・マネージャーも務めた日本人による「対話」の指南書。多文化都市ニューヨークで、多くの「死に向き合う人」とどのように出会い、いかに語り合ってきたのか。著者は、言語や文化を超えた「対話」によって死を前にした人の無力感や嘆きを支え、願いを導き出す。



ヘルスヒューマニティーズ

相互回復の実践・教育・研究

編著 木下康仁、井上麻未、糟谷知香江
発行 新曜社
定価 3850円（本体3500円＋税10％）

ケアは一方通行ではない。ケアを受ける人もまたケアを提供し得る。ケアをする人を受ける人の相互回復を目的として、医学・看護・介護・教育とアート・人文学を融合する新しい学際領域がヘルスヒューマニティーズ（健康人文学）である。本書は、その最先端の論考と教育プログラム、幅広い領域の実践を紹介する、日本で初めての書。

